

第5回石巻市新型コロナウイルス対策本部会議 会議要旨

日 時：令和2年4月28日（火）庁議終了後
10時35分～11時

会 場：防災センター2階 多目的ホール

次 第

[報告事項]

1 新型コロナウイルス感染症の状況等について

○県内の発生状況 確定患者（4/27 8:30 現在）宮城県内85例

※4/21～24、26確定患者なし

○PCR検査実施（4/23 現在）1,568件

○石巻保健所相談件数（4/23 現在）684件 [前日比+16]

○緊急事態措置

- ・外出自粛の要請（特措法第45条1項）、イベントの開催自粛の要請（特措法第24条9項）4/17～5/6
- ・緊急事態宣言相談ダイヤルの開設 4/18～
- ・施設管理者又はイベント主催者に対し、施設の使用停止又は催物開催の停止を要請 4/25～5/6
- ・仙台市内においてドライブスルー方式による「帰国者・接触者外来」の実施 4/21～
- ・GW期間中に県境をまたいだ移動を控えるよう強く求める「東北・新潟緊急共同宣言」を发出（4/24 東北、新潟の7県知事と仙台、新潟の両市長）

○市民への周知・相談体制等の整備

- ・相談件数（4/24 現在）本庁477件、総合支所55件 計532件

○市民向け注意喚起チラシを全戸配布 4/22～

○妊婦へマスク配布件数（4/24 現在）本庁452件、総合支所106件 計558件

○新型コロナウイルス感染拡大防止のための宮城県における緊急事態措置

- ・期 間：4/25（土）～5/6（水）
- ・実施内容：施設の使用停止及び催物の開催の停止要請等

[その他]

○健康部

- ・サージカルマスク等を発注しているが、納品時期は未定
- ・マスクの単価は上昇しており、簡単にはマスクが手に入らない状況

○復興政策部

- ・温州市から支援物資としてマスク20,000枚提供を受ける予定（5月中に）

- ・市立病院ではKN95マスクの在庫が厳しく、追加発注分の納品時期の目処が立たないことから、温州市から医療用マスク10,000枚の購入を検討中

○会計管理者

毎朝、七十七銀行が小切手や現金受取のため会計課に来ているが、緊急事態宣言を受け、勤務シフトを組んで職員数を減らしているため、受取日数を減らすことについて相談を受けている。

新たな発令が予定されている緊急事態宣言の内容次第ではあるが、市側で対応を検討する必要がある場合、各課に相談したいと考えている。

○消防本部

[現在の対応]

- ・2/29付（仙台市で感染者発生）で警防対策本部設置
→会議はこれまで10回開催
- ・職員の感染症対策
→職員の健康観察を3/4から実施。朝の体温、発熱の有無、咳やのどの痛みの有無を確認。マスク着用、手洗いやうがいの励行、不要不急の外出の自粛
- ・警防体制の確保
→職員間の感染のまん延と警防体制の壊滅を阻止するため、感染者の人数に応じた部隊編成計画表を作成
→職場内の混乱を避け、業務継続に支障を及ぼさないよう対応要領等を作成し有事に備えている。
→感染者との接触する可能性が高い救急隊員の感染防止対策
※広域管内において、感染の疑いのある方の救急搬送は0件（4/28現在）
- ・サージカルマスク、N95マスク、消毒エタノールは、発注はしているものの納入は未定。数ヶ月の在庫はあるものの不安はある。

[浜野危機管理監]

- 救急件数は例年と比較してどうか。 →昨年と比較すると減少傾向にある
- 県外の方の搬送件数について →復興事業従事者の搬送は毎年数十人
- コロナウイルスに関連したDV、虐待による救急搬送について →搬送なし

※事務局

- ・次回の開催は5/7を予定しているが、連休中に新たに緊急事態宣言が発令された場合は、本部会議開催日を前倒しする（決定次第、開催日時を連絡）。
- ・[予定]第6回対策本部会議 5/7（木）午後4時～ 防災センター2階 多目的ホール

以上